



アプリケーション連携ソリューション

AMF-SECurity

ネットワークセキュリティ統合管理強化

ISM CloudOne × AMF-SEC

導入企業45,000社突破!!

ISM CloudOne

- あらゆるデバイスを可視化して一元管理
- 自動セキュリティ診断で管理工数を削減
- 操作ログ取得などによる情報漏えい対策

QualitySoft

ウィザードで簡単に初期設定

ウィザードに沿って設定を進めるだけで、必要なポリシー設定が簡単に完了し、運用準備が整います。

自動診断による運用工数の削減

対応が必要な端末が自動でレポート化されるため、管理工数を抑えたセキュリティ対策を実現します。

標的型サイバー攻撃予防対策の基本はここから!

■SDNによる新たなソリューション

アライドテレシスのSDN/アプリケーション連携ソリューション「AMF-SEC (旧名Secure Enterprise SDN)」と、クオリティソフトのクラウド型マルチデバイス対応IT資産管理システム「ISM CloudOne」との連携により、セキュリティの強化と運用効率向上を両立させる新しいソリューションを提供いたします。

また、本ソリューションは、2016年11月にリリースされた ISM CloudOne v6.0 以降クラウド連携にも対応します。

外部からの脅威

自動脆弱性診断とふるまい検知で既知+未知の脅威を多層防御します。

ゲートウェイをすり抜けてきた攻撃をエンドポイントで防御

セキュリティ統制

ISM CloudOneに備わっております自動セキュリティ診断機能[※]と連携し、標的型サイバー攻撃の踏み台として狙われる可能性を保持している端末を自動的に検疫ネットワークへ移動し、業務ネットワークのセキュリティを守ります。

※) 自動セキュリティ診断機能
クオリティソフト社により毎日更新されるセキュリティ辞書(セキュリティパッチ、アンチウイルス対策、禁止ソフトウェア他)により脆弱性の確認を行います。Windows、iOS、Android 各OSに対応しております。

OS	バージョン	更新情報
Windows OS	SP2	
Windows セキュリティパッチ		5月15日更新版
アンチウイルスソフトのバージョン	3.2	
アンチウイルスソフトのデータベース		5月17日更新版

アクセス制御設定の自動化

ISM CloudOneが管理しているIT資産管理情報をもとにネットワークアクセス制御情報を自動的に設定することが可能。

また、AMF-SECではネットワーク利用時間や利用ロケーションを設定することも可能であり、業務ネットワークへのアクセス制御設定の自動化による運用効率の向上が図れます。

デバイス名	IPアドレス	OS	セキュリティ状態
WinPC01	10.10.10.1	Windows	更新済
WinPC02	10.10.10.2	Windows	更新済
WinPC03	10.10.10.3	Windows	更新済
WinPC04	10.10.10.4	Windows	更新済
WinPC05	10.10.10.5	Windows	更新済

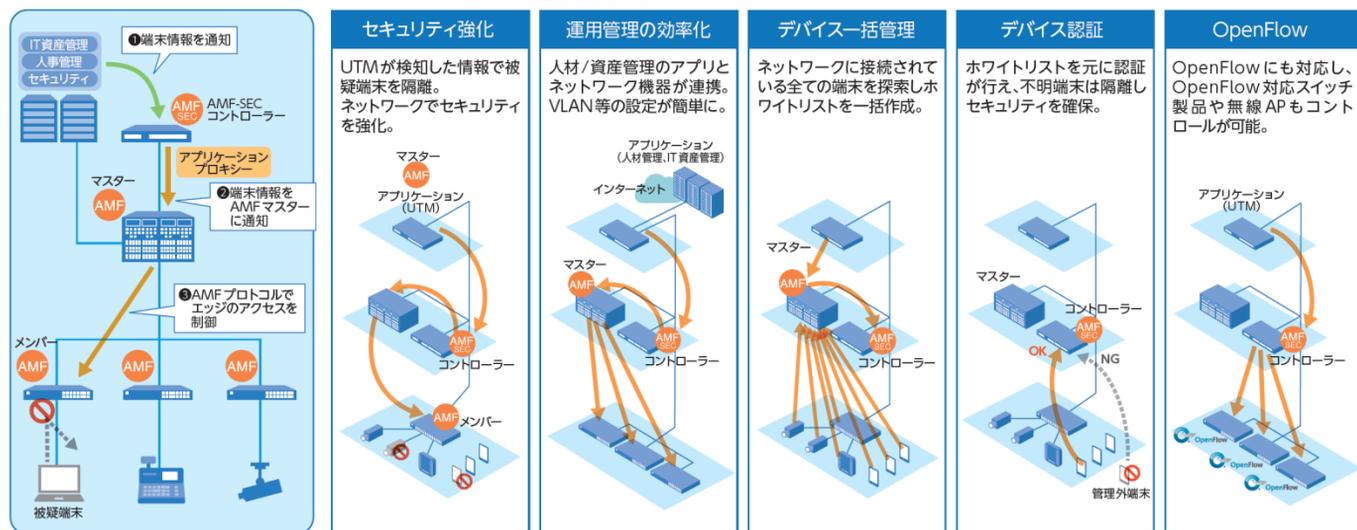
エンタープライズ市場に最適なセキュリティソリューション

「AMF-SECURITY」

～アプリケーション連携による企業向けのSDNを実現～

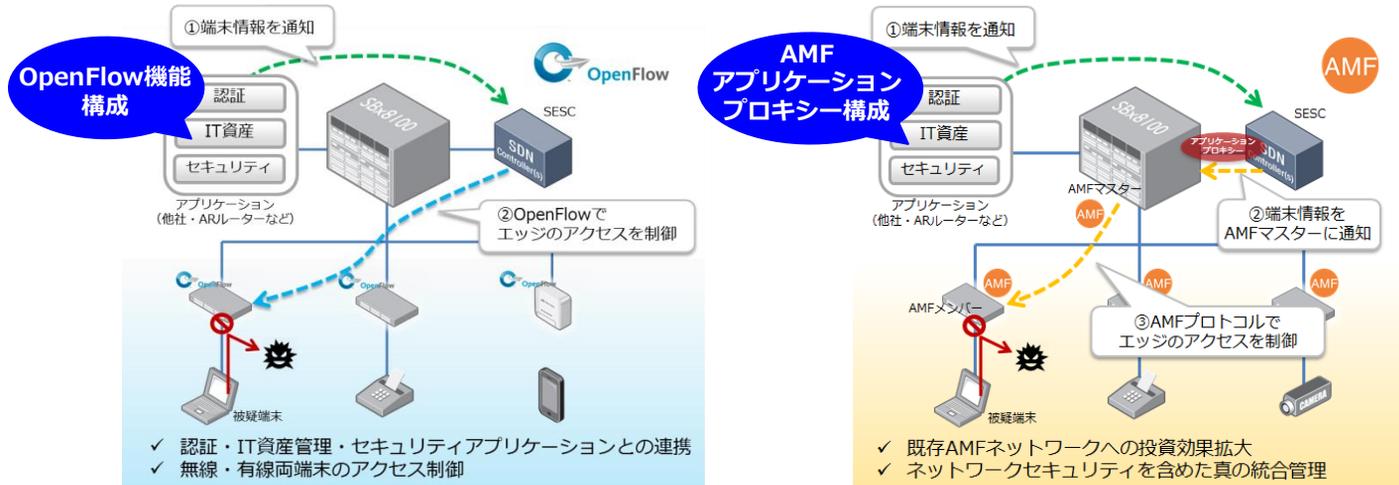
企業のネットワーク運用を最適化するソリューションとしてAMF-SECを開発しました。アプリケーションと連携・連動するネットワークによってユーザートラフィックの動的制御機能をご提供します。セキュリティの強化と、ネットワークの運用にかかるコストの削減、運用負荷の低減を実現しました。以下に、アライドテレシスが提案する「AMF-SEC」およびネットワーク統合管理機能AMFとの連携機能「AMFアプリケーションプロキシ」をご紹介します。

1. 「AMF-SEC」と「AMF」との連携動作



2. OpenFlow構成とAMFアプリケーションプロキシ構成

ネットワーク統合管理機能AMFマスターを介し、各種アプリケーションからの情報により、AMFマスターがエッジのAMFメンバーを制御、端末の通信制御（ホワイトリスト/ブラックリスト制御）を実現します。 ※ AT-SESC v1.6.0よりホワイトリスト制御に対応



本資料に関する
ご質問やご相談は

TEL: 0120-860442
アライドテレシス株式会社

製品の詳しい情報は
(特徴、仕様、マニュアル等)

ホームページ
<http://www.allied-teleasis.co.jp>